大会規則及び競技注意事項

この大会は、２０２３ 年（公財）日本陸上競技連盟競技規則と本大会選手注意事項を適用する。

１．招集は次の通りとする。

（１）競技者係は設けず、スタート地点・試技場での点呼のみとする。招集開始時刻に集合すること。

（２）招集はすべて出発係の指示に従う。招集開始時刻・終了時刻は次の通りとする。

トラック競技　　競技開始時刻２０分前～１０分前

フィールド競技　競技開始時刻２５分前～１５分前

（３）招集に遅れた者の出場は認めない。

（４）同時間帯に２種目に出場する競技者は、招集開始時刻までに、双方の担当審判員に申告すること。

（５）リレーのオーダー用紙は、各ラウンドの招集完了時刻の１時間前までに本部内の記録係に提出する。
（オーダー用紙は、受付に備えてある。）

（６）アスリートビブスは、縫い付けるか安全ピンで確実に止めること。（走高跳・棒高跳・走幅跳の出場者は胸部または背部のいずれか一方でよい）

（７）トラック競技の腰ナンバーカードは、事前にゴール付近から持っていき、右腰やや後方につける。
リレーは、第４走者のみがつける。競技終了後は元の場所に返却する。

２．４００ｍまではクラウチングスタートとする。

３．フライングによる失格は、

（１）小学生は２回フライングをした選手が失格となる。

（２）中学生は１回のフライングで失格となる。

※競技規則第 １６２条５（C）「いわゆるぴくつきでの不正スタート」は、本大会では適用しない。

４．８００ｍはスタートから１００ｍ区間をセパレートとし、その後オープンとなる。
小学８００ｍのスタートは、組の人数に関係なくオープンスタートとする。

５．小学生のトラック種目は、決勝タイムレースとする。また、小学生の走幅跳・砲丸投・ジャベリックボール投の試技は３回とする。

６．中１男子１００ｍ、中２男子１００ｍ、中学男子２００ｍ は決勝２組とする。着順を優先して番組編成をし、上位８名が２組目に入る。なお入賞は、２組目のみとする。

７．跳躍競技のバーの上げ方は次の通りとする。

小男女走高跳	1.00	1.05	1.10	1.15	以上３㎝ごと		
中男走高跳・中３男走高跳	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	以上３㎝ごと
中女走高跳・中３女走高跳	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	以上３㎝ごと
棒　高　跳	選手の技量に応じて行う						

但し、雨天その他のコンディション不良及び審判員の状況判断の結果変更することがある。

※順位決定が必要な場合のバーの上げ下げは次のようにする。

走高跳・・・２ｃｍ 棒高跳・・・５ｃｍ

８．８位までの入賞者に賞状を授与する。表彰は３位まで。４位～８位はエントランスホールに賞状を置くので、チームごとにまとめて取りにくること。

９．選考委員会で小学生男女、中学生男女ともに各１名の優秀選手を選考し、トロフィーを授与する。
選考対象は、道北陸上競技協会所管の小学生及び中学１・２年生とする。

10．応援席（テント）の後始末は各校が責任を持って行う。（ゴミは持ち帰りです。協力を！！）

競技場内では　① ホームストレッチ前（スタンド前）は通行禁止。

② スパイクを履いて建物に入らない。

③ 本部には役員・補助役員以外立ち入り禁止。

④ トイレ・水等はスタンド横及び駐車場横の施設を利用する。